



MAKE Clean & Team 副代表の福山愛乃さん

市民のチカラ

市内で活躍する
さまざまな団体をご紹介します

メイク クリーン アンド チーム
MAKE Clean & Team



清掃活動の様子。ごみは植え込みにも捨てられています

緩やかに楽しむ“朝活”で、 地域コミュニティの場を育む

活動はスタートさせた
そうです。
現在は、小学生から
大学生まで4名の運営
メンバーが所属。むさ
しのエコreゾートを
拠点とした朝の清掃活
動と、お茶を楽しみな
がら気軽に意見を交わ

高校生・大学生が環境や地域の問題を
学び、発信していくことを目的とした
むさしのエコreゾートの「環境の学校
Youthプロジェクト」。「MAKE Clean
& Team」は、この取り組みから令和6
(2024)年に生まれました。「もとも
と、環境問題に関心があつてプロジェク
トに申し込んだのですが、いろいろと学
んでいくうちに“コミュニティの場”に
も興味を持ち、何か作りたいと思つたん
です」と話すのは、運営メンバーの一人
で副代表を務める福山愛乃さん。現在
留学中の「MAKE Clean & Team」代表、
坂本亮さんが考案した「ゲーム感覚で楽
しめる清掃活動」と「コミュニティの場
の提供」を合わせたのだろうか？となり、

すカフェトークを組み合わせた“朝活”
を月1回の頻度で行っています。朝活は
トータルで1時間ほどと、気軽に参加で
きる内容にしています。また、誰でも自
由に参加できるとあつて、成蹊大学サッ
カー部員や小学生、環境活動に興味の
ある市民など、老若男女を問わず、さま
ざまな人が集まり、多いときには20名以
上に参加すること。

学業の関係で、運営メンバーが全員そ
ろわない日もあるそうですが、そんなと
きでも活動状況やお互いの関心事などを
共有し合い、次回の朝活に役立ててい
ます。「ごみ拾いも、毎回むさしのエコ
reゾート発着ではなく、ルートやエリ
アにバリエーションが必要だし、地元の
事業者さんとサステナブルな商品をコラ
ボしたり、有識者を招いた講演会をカフ
エトークで開いたり：やりたいことがた
くさんあります。それらを実現するため
にもハードルを上げ過ぎず、緩やかに続
けながら、着実に地域コミュニティの輪
を広げていきたいです」と、福山さんは
笑顔で夢を語ってくれました。

メイク クリーン アンド チーム
MAKE Clean & Team

むさしのエコreゾートの「環境の学校Youthプロジェクト」か
ら生まれた学生主体の団体。月1回の頻度で『朝活』と題した朝
のごみ拾いを行いながら“コミュニティの場づくり”につなげ
ている。朝活は誰でも参加可能。日程・詳細は
Instagramで確認を。「運営メンバーも随時募集
しています。興味のある方はInstagramのDM
かメールでお問い合わせください」(福山さん)



朝活に参加した皆さん



カフェトークでは、環境に
関する話題を持ち寄ります